

国選定 重要文化的景観の地

# 最上川舟運の歴史とロマンの町

お  
お  
え

# 大江

山形県大江町



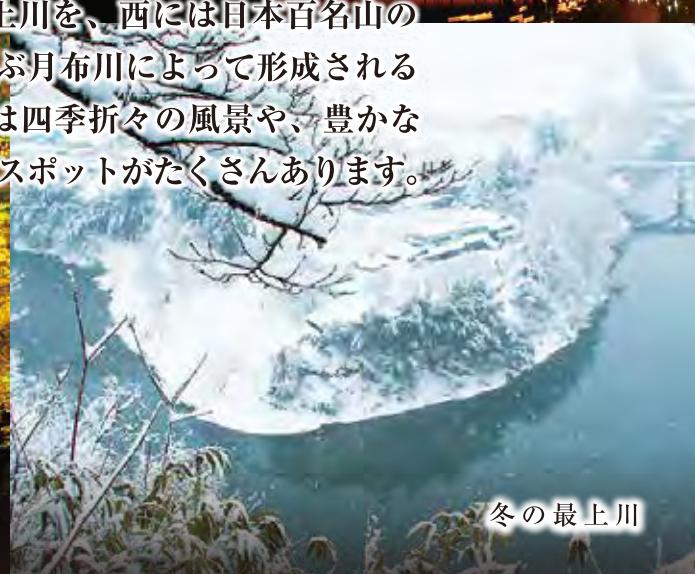


大江町は山形県のほぼ中央部、村山平野の西部に位置し、東に日本三大急流の一つ最上川を、西には日本百名山の一つ朝日連峰、その2つを結ぶ月布川によって形成される自然豊かな町です。町内には四季折々の風景や、豊かな自然を満喫できるハイキングスポットがたくさんあります。



紅葉の神通峡

(災害のため、2021年度まで復旧工事予定)



冬の最上川

大江町左沢の町場の形成は、最上川舟運の河岸と城下町を起源としています。

また、左沢の川港は、江戸元禄以後、酒田と米沢を結ぶ最上川舟運の中継地として栄えてきました。

最上川の流れに乗って京の雅な文化が運ばれ、お雛さまに代表される多くの舟運文化が華開きました。舟運全盛時代には市が立ち、人々が集い、商業の町として左沢に富と繁栄をもたらしました。

間口3間半、奥行き20~30間という典型的な細長い区画の町家の町並みが形成され、通りには往時の繁栄を偲ばせる蔵屋敷が今に残されています。

この景観が平成25年3月27日に「最上川の流通・往来及び左沢町場の景観」として、山形県内で初となる国の重要文化的景観に選定されました。



# 観光名所・施設

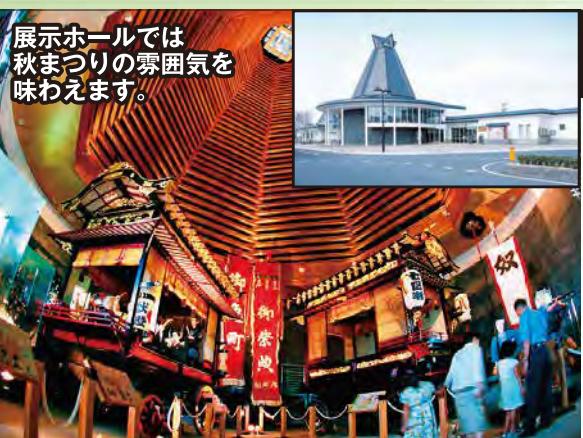
## ① 左沢楯山城史跡公園（通称 日本一公園）



JR左沢（あてらざわ）線の終点、左沢駅の北側の高台にあり、地元の豪族大江氏の左沢楯山城跡地にある公園です。頂上東屋からは、眼下に迂回する最上川の雄大な流れと、朝日連峰・蔵王の山々を眺めることができます。この場所は全長229kmある最上川の中でも絶景とされており、画家や写真家が県内外から訪れる他、この眺望の良さから平成9年には最上川ビューポイントに、平成14年には日本遊歩百選に選定されております。

●交通手段／JR左沢駅から徒歩13分

山交バス寒河江宮宿線＜百目木停留所＞から徒歩10分



## ② JR左沢駅・大江町交流ステーション

町の歴史や文化、観光などの情報発信を行うことを目的とした交流施設です。左沢駅と一体となっているのが特徴で、モダンな外観ながら町の歴史にちなんだ「石垣」や地場産材「西山杉」を随所に使用し建てられております。施設内には物産、情報コーナー、ギャラリー、展示ホールなどがあります。

●住 所／大江町大字左沢876-18

●休 館 日／1月1日 ●TEL／0237-62-5501 (FAX兼用)

●交通手段／JR左沢駅から徒歩1分



## ③ 道の駅おおえ

大江町内を通る国道287号線沿いにある道の駅です。大江町内等でとれた農産品や農産加工物、特産品等の販売や軽食コーナーがあり、四季折々の新鮮な山菜、農産物を販売する「耕せおおえ」が人気です。買い物後は、隣接するテルメ柏陵健康温泉館や柏陵荘の温泉も存分に楽しんでいただき、おくつろぎください。

●住 所／大江町大字藤田218-1

●休 館 日／年末年始 ●TEL／0237-62-5845 (FAX兼用)

●交通手段／山交バス寒河江宮宿線＜舟唄温泉前停留所＞から徒歩4分

大江町営バス＜柏陵団地停留所＞から徒歩1分

## ④ テルメ柏陵健康温泉館



露天風呂

全国でもめずらしい高濃度の温泉で、平成26年6月に新浴室と露天風呂を開設し、リニューアルオープンしました。エメラルドグリーン・乳白色など日によって6色に温泉の色が変わるのが特色で、県内外の多くのファンに愛されています。2つの内風呂のほか、50度の低温で体に優しい「トロンサウナ」が備わっているとともに、露天風呂では189枚の有機ELパネルによる花火や灯ろうをイメージした大型アートの光の饗宴を楽しむことができます。

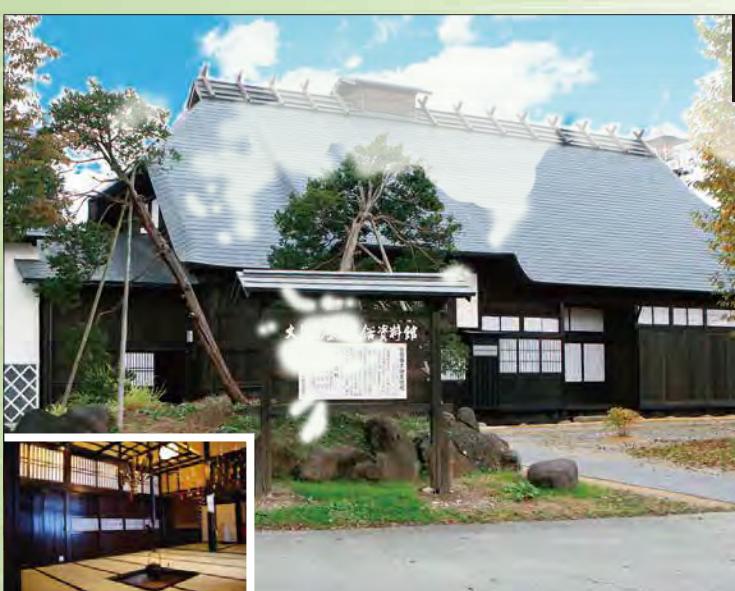
- 住 所／大江町大字藤田831-40
- 入浴料／大人350円 小学生150円(各種回数券有)
- 定休日／第1木曜日(祝祭日は除く)
- TEL／0237-83-4126
- 交通手段／山交バス寒河江宮宿線  
<舟唄温泉前停留所>から徒歩8分  
大江町町営バス  
<テルメ柏陵停留所>すぐ



## ⑤ 巨海院山門

左沢樁山城の廃城後の元和年間（1622～1624）頃に築城された左沢小漆川城の城門とされ、慶安元年（1648）頃に巨海院へ移築されたと伝えられています。巨海院は左沢藩12000石の藩主酒井直次の菩提所でもあり、境内には直次と夫人の墓があります。町の文化財に指定されています。

- 交通手段／大江町町営バス  
<小漆川停留所>から徒歩1分



## ⑥ 大江町立歴史民俗資料館

七軒地区の十郎畠の地主として寛文年間から知られる斎藤家の母屋と土蔵を10数km山奥から移築したもので、館内には、昔盛んだつ青苧、口ウ、養蚕など昔を偲ぶ古い民具農具などが多数展示されています。また、毎年3月末には雛まつりも開催されます。

- 住 所／大江町大字本郷丁373-1
- 入館料／大人100円 学生50円  
小人30円 (団体割引有)
- 休館日／第2・4火曜日 年末年始
- TEL／0237-62-3666(大江町教育文化課)
- 交通手段／大江町町営バス  
<中央公民館前停留所>から徒歩1分



## ⑦ 大山自然公園

中心部にはシンボルタワーの展望棟があります。隣接した芝生の広場は、ブランコ、シーソーなどの遊具も備えられ、子供からお年寄りまで、だれでも楽しむことができます。

- 住 所／大江町大字小見大山820
- T E L／管理棟  
0237-62-5421(4~11月)  
(株)大江町産業振興公社  
0237-85-1126(12~3月)
- 交通手段／JR左沢駅からタクシーで13分



## ⑧ 奥おおえ柳川温泉

朝日連峰の麓に静かにたたずむ温泉で、「熱の湯」とも呼ばれるほど保温効果に優れています。また動脈硬化症・慢性皮膚病などに効果があり、飲用もでき、数々の優れた効能があります。町の花アジサイを眺めながら、開放感あふれる露天風呂に入れば極楽気分。日帰り入浴、宿泊施設の他に新しく足湯も開設されました。そば打ち体験も好評です。

- 住 所／大江町大字柳川1502-3
- 入浴料／大人350円 小学生150円 (割引回数券有)
- 宿泊料／4,200円～(消費税入湯税別)
- 定休日／第1火曜日(祝祭日は除く) ●T E L／0237-64-2151
- 交通手段／大江町町営バス<柳川温泉停留所>から徒歩1分

## ⑨ 古寺渓谷 神通峡

(災害のため2021年度まで復旧工事予定)



## ⑩ 大江町山里交流館やまさあーべ

やまさあーべは、学校としての役目を終えた小学校の校舎をリノベーションして作られた宿泊型の自然・文化体験施設です。自然や田舎を楽しむ色々な体験プログラムに参加したり、校長室や保健室に泊まったりすることができます。また、スポーツの合宿やイベント会場としての利用も大歓迎です。



- 住 所／大江町大字柳川959-1
- T E L／0237-64-2507
- 定休日／毎週水曜日(祝日の場合は開館)、年始年末
- 交通手段／大江町町営バス<やまさあーべ前停留所>から徒歩1分

# 特産品



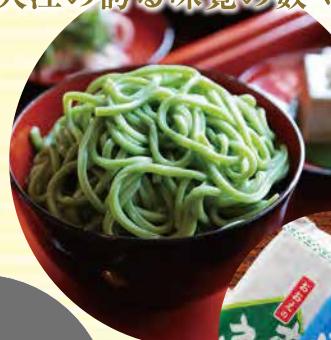
## 果実

ラ・フランス、リンゴをはじめ、スモモ、桃、ブドウ、サクランボなど生産される種類も多彩。町内温泉施設などの交流施設では、採れたて旬の果物を販売しています。おいしい果物をぜひご賞味ください。



ひかり  
光季

大江の大地が生んだ自然の恵みに、  
町の人々の手で生み出された逸品の味わい。  
その恩恵に感謝しながら大江の誇る味覚の数々に  
舌鼓を打つ。



平成27年度  
やまがたふるさと食品コンクール  
調理・惣菜加工部門優秀賞受賞

## やまがた地鶏

一般的のブロイラーの倍にあたる約120日もの間じっくり育てられる「やまがた地鶏」は肉質に優れ、食べた時の旨味やコク、そして適度な歯ごたえを堪能できる食材です。美味しい、ヘルシーで貴重なこの食材をぜひお求めください。



## 工芸品

桃の種を素材とした「桃の実工芸品」。独特の模様と質感は記念品、贈り物に最適です。

## 落ちアユ焼き

落ちアユとは、秋の産卵期に川を下ってきたアユのことといいます。落ちアユのメスには子持ちという夏アユにはない食感に加え、オスも「身の縮まりや甘みに成熟したうまみが加わる」と言われています。「香魚」(アユ)の何とも言えない香ばしさをご堪能ください。



## 地酒

大江町は、特に酒米を栽培するのに適した土地と言われています。その米どころで収穫した酒米「出羽燐々」「美山錦」を高度精米し、朝日連峰の湧水を使用して造られたのが「大江錦」です。本醸造・純米酒、純米大吟醸「神通の雲」のほか、これらの酒粕で醸した本格焼酎「舟唄の里」も大好評です。大江町が誇る地酒をぜひお試しください。



## あお 青 芋

「青芋」は、カラムシとも呼ばれ、古くから着物などの素材に使われてきた植物繊維です。大江町は、戸時代から戦前まで全国的に高品質の青芋生産地として名を馳せました。現在は、本来の繊維としてだけでなく、葉をベース状にして様々な料理に使用しています。歴史民俗資料館では、10名からの完全予約制で郷土料理をベースにした「青芋御膳」を提供しております。

# イベント

## 正調 最上川舟唄 全国大会

最上川舟唄発祥の地である大江町。「正調」を後世に歌い継ぐ、そして舟唄の町をPRしようと毎年全国大会を開催しています。県内外から集う出場者が、自慢のどを披露します。また、舟唄にこだわった多彩なアトラクションもあります。

●時期／毎年6月第4日曜日



美しい自然を愛する歓び、  
わきあがる人々の歓喜。  
自然も人も町並みも一段と輝き活気づきます。

## ユリまつり

毎年5月下旬～6月上旬、大山自然公園で開催します。ピンクの可憐な花を咲かせるヒメサユリで森の中が一杯になります。様々なイベントが行われ、多くの人々で賑わいます。

●時期／5月下旬～6月上旬



## まつりカレンダー

- 3月 ◆ 大江のひなまつり  
(歴史民俗資料館・個人宅)
- 5月 ◆ 春の奥おおえ柳川温泉  
山菜まつり(柳川温泉)
- 5月～6月 ◆ 大山自然公園ユリまつり  
(大山自然公園)
- 6月 ◆ 正調最上川舟唄全国大会  
(町民ふれあい会館)
- 7月 ◆ アジサイまつり  
(テルメ柏陵健康温泉館)
- 8月 ◆ 水郷大江夏まつり灯ろう流し・  
花火大会(最上川河畔)
- 9月 ◆ 大江の秋まつり  
(パレード…左沢駅前広場)
- 10月 ◆ クラシックカーイベント  
(原町・横町・内町通り)  
◆ 秋の奥おおえ柳川温泉まつり  
(柳川温泉)
- 11月 ◆ おおえの物産味覚まつり(町内)



## 水郷大江夏まつり 灯ろう流し・花火大会

県内で最も古くから開催されている伝統ある花火大会。3ヶ所から打ち上げられる数千発の花火と川一面の灯ろうが、幻想的な世界を創り出しています。

●時期／毎年8月15日

## 大江の秋まつり / 9月

「ふるさとの思い出は？」と問われて、「秋まつり」と答える人も多いのではないでしょうか。左沢八幡神社例大祭にあわせておこなわれる一年にいっ�んの秋まつりの日には、笛、太鼓、三味線の音とともに各団体の軽快なお囃子が町なかに流れ、大人も子どもも心わきたつ一日となります。子どもたちに、自分も習った「振り」や「囃子」を教え、由来を語り、地域に伝わる「伝統」を次代へ引き継いでいく。地域への愛着や伝統を引き継ぐ意義は、こういう活動の中で自然に湧いてくるものなのです。



## 大江のひなまつり / 3月

大江町は、最上川舟運の中継地の川港として栄えました。原町の町並みはかつて商家や造り酒屋が建ち並び、今日なお往時の物語ってくれます。そして町内には、舟運がもたらした京文化、雛文化が、大切に引き継がれています。左沢では各旧家を会場に大切に保存されている貴重な雛を楽しむことができます。





凡 例	
高速道路	■
国道	■
主要地方道	■
一般県道	■
一般道	—
JR路線	—
市町村境	- - -



# 大江町

Oe town  
map

# マップ



# 大江町 Oe town マップ

## 拡大図

左沢橋山城史跡公園からの眺望

朝日少年自然の家



左沢橋山城史跡公園  
(日本一公園)

元屋敷



螢水ふるさと広場

左沢小学校

西村山地方で一番最初に開校された小学校です。

交流ステーション

終着 P WC  
J R 左沢駅

体育センター

P WC

巨海院山門



大江町役場

中央公民館  
歴史民俗資料館

中央通りには古い町屋風作りの旧家が多く残っています。

まちなか交流館

中央通り商店街

P WC

ふれあい会館  
ふれあい会館の地下には太平洋戦争当時に生徒500人が入れる防空壕が作られ、今も現存しています。

至 奥おえ柳川温泉

小漆川地区  
蔵、土蔵、古い木造住宅が残っています。



左沢藩 小漆川城跡



八幡神社

御免町の蔵

御免町には、かつて多くの職人が住み、税または人足が免除されていたため、御免町の町名となつたと言われています。

左沢橋

至柏陵エリア

遊歩道  
最上川河畔

(三塚町) 二崎口



# ACCESS



**仙台** 仙山線 1時間 **山形** フルーツライン 45分 **左沢**

**東京** 山形新幹線 2時間30分 **山形** フルーツライン 45分 **左沢**



**仙台** 国道48号線 1時間50分 **左沢**

**酒田** 山形自動車道 1時間20分 **西川** 国道112号線・458号線 15分 **左沢**

**仙台** 東北自動車道 20分 **村田JCT** 山形自動車道 1時間 **寒河江** 国道287号線 10分 **左沢**

**東京** 東北自動車道 4時間30分 **村田JCT** 山形自動車道 1時間 **寒河江** 国道287号線 10分 **左沢**



お問い合わせ  
問い合わせ

**大江町観光物産協会**  
(大江町政策推進課内)

〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882-1  
**TEL. 0237-62-2139** FAX. 0237-62-4736